

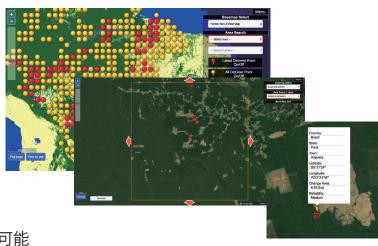
JICA- JAXA

Forest Early Warning System in the Tropics

独立行政法人 国際協力機構(JICA)と国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA)は 2016 年 6 月に森林ガバナンスイニシアティブ (Forest Governance Initiative) を立ち上げました。 このイニシアティブのもと、JAXA の陸域観測技術衛星 2 号(ALOS-2;だいち 2 号)を利用した、 熱帯林減少を早期発見する「JICA-JAXA 熱帯林早期警戒システム (JJ-FAST)」を開発しました。







このシステムの特徴

♪ポイント1: ALOS-2は雲の下の森林を観測可能

▼ ポイント2: 50mの解像度で、1.5ヶ月おきに、77カ国の熱帯林を観測可能

▼ ポイント3: このシステムは世界中どこからでもパソコンやスマートフォンから自由にアクセス可能

JJ-FAST の観測対象国

	地域	国名
中南米	南米	ボリビア, ブラジル, コロンビア, ガイアナ, パラグアイ, ペルー, スリナム, ベネズエラ
	9カ国	
	中米・カリブ	ベリーズ, コスタリカ, エルサルバドル, グァテマラ, ホンジュラス, メキシコ, ニカラグア,
	9カ国	パナマ,トリニダードトバゴ
アフリカ	西アフリカ	ベニン,ブルキナファソ,コートジボワール,ガーナ,ギニア,ギニアビサウ,リベリア,
	12カ国	マリ、ナイジェリア、セネガル、シエラレオネ、トーゴ
	東アフリカ	ブルンジ, ジブチ, エチオピア, ケニア, マダガスカル, ルワンダ, セーシェル, ソマリア,
	12カ国	スーダン、南スーダン、タンザニア、ウガンダ
	中部アフリカ	カメルーン,中央アフリカ共和国,チャド,コンゴ共和国,コンゴ民主共和国,赤道ギニア,
	8カ国	ガボン, サントメプリンシペ
	南アフリカ	アンゴラ, ボツワナ, レソト, マラウィ, モーリシャス, モザンビーク, ナミビア,
	11カ国	南アフリカ、スワジランド、ザンビア、ジンバブエ
アジア	14カ国	バングラデシュ,ブータン,ブルネイ,カンボジア,インド,インドネシア,ラオス,
		マレーシア, ミャンマー, ネパール, フィリピン, スリランカ, タイ, ベトナム
オセアニア	2カ国	パプアニューギニア,ソロモン
_		

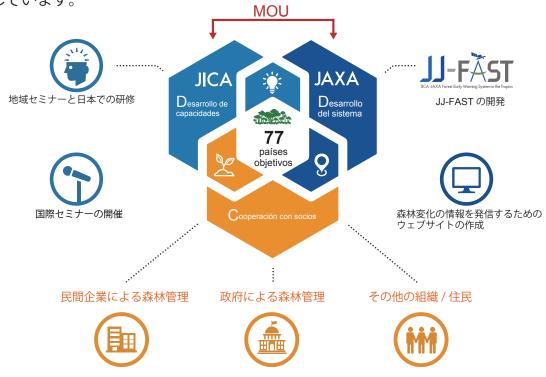
http://www.eorc.jaxa.jp/jjfast/



森林ガバナンスイニシアティブ

森から世界を変えるー

森林ガバナンスイニシアティブは世界の熱帯林と生物多様性の保全と気候変動対策に貢献す るために、衛星技術の利用と多くの関係者の連携を促進することを目的としています。この イニシアティブは JICA と JAXA のパートナーシップにより推進されています。世界の熱帯林 の保全への貢献のため、様々な組織や民間企業がイニシアティブへ参画してくださることを 期待しています。



ブラジルの熱帯林における違法伐採対策プロジェクトの成果(2009~2012 年)

ブラジルで実施された森林保全・違法伐採防止のための ALOS 衛星画像の利用プロジェクトにおいて、ALOS の画 像は多くの成果を上げました。このプロジェクトでは 2010年から2011年にかけ、1,000カ所の森林減少と150 カ所の違法伐採検出に貢献しました。2014 年の森林減 少の規模は 50 万ヘクタールで、2004 年より約 80%減少 しました。



連絡先:

独立行政法人 国際協力機構(JICA) 地球環境部 森林・自然環境グループ Tel. +81-3-5226-6660 E-mail: jjfast@jica.go.jp











